

第136期修了記念競走

@ボートレーサー養成所

第136期選手養成訓練修了記念競走



修了記念競走優勝戦
上位3選手

136期選手養成員修了記念競走及び修了式が3月19日、ボートレーサー養成所(福岡県柳川市)で行われた。注目のチャンプ決定戦は4号艇の小柳勝希(19||佐賀)が2周2M抜きで勝利し、見事養成所チャンプに輝いた。佐賀支部からのチャンプ誕生は126期の常住連以来で9人目。2着には鐘ヶ江真司(23||福岡)、3着には内田壮(20||山口)が入った。136期生29人(うち女子10人)は全国各地のレース場でデビューとなり、ボートレーサーとしての道を歩み出す。

峰竜太、宮地元輝、山田康二、

**佐賀支部から新たなホープ誕生！
小柳勝希が道中逆転でチャンプに輝く**

上野真之介、末永和也、定松勇樹など大物が次々と出てくる佐賀支部から再びニュースター誕生の予感だ。136期チャンプ決定戦は親族、関係者350人が見守る中、行われ、小柳勝希が道中逆転で見事優勝しチャンプに輝いた。

養成所チャンプ決定戦

着順	艇番	選手名	支部	タイム	進入	ST
1	④	小柳 勝希	佐賀	1.50.3	4	29
2	①	鐘ヶ江真司	福岡	1.51.8	1	18
3	③	内田 壮	山口	1.55.0	3	17
4	⑤	藤山 湧太	徳島	1.55.2	5	33
5	②	櫻井 隼	埼玉		2	20
6	⑥	谷 海夏人	広島		6	24

決まり手：抜き



■中澤和志と英里



■寺田夢生



■チャンプに輝いた小柳勝希

進入は枠なりの3対3。インから主導権を取った鐘ヶ江がバック先頭に立つ。しかし、すぐ後ろには差した櫻井と小柳、そして握った内田が接近している。息のつけない2M。櫻井が先に回ろうと仕掛けてくるが、握って交わそうとした鐘ヶ江のターンがわずかに流れた。その隙を突いたのが小柳。一気に先頭を射程にとらえると、2周1M小回りで鐘ヶ江に併走まで持ち込み、2周2Mでついに逆転に成功した。

■寺田祥と中澤和志の愛娘がデビュー

136期を担当した占部彰二教官は「若くて勢いがある。楽しみにしている」と挙げた一人が小柳だった。一方であと少しのところまでチャンプの座をつかめなかった鐘ヶ江はレース後、下をうつむきなんとも悔しそうな表情を見せたのが印象的だった。この悔しさはプロになって返すしかない。

チャンプ決定戦は小柳の優勝で幕を閉じたが、今回の修了式で注目を浴びたの

つたし、4コースだったなら内の動きを見ながら上からも下からも行けるように準備して、いい感じで回れました。2Mも1番と2番が内を締めてきたので、外に出た方がぎりしろがあつていいと思いました」と冷静な判断で勝利を手繰り寄せた。選手になろうとした理由は「父が選手を目指していたけどなれなくて、自分が夢をかなえようと思って試験を受けました」と父の夢を背負って養成所の門をたたいた。無事、デビューも決まりチャンプにまで輝くと、修了式では涙ぐむ姿も見られた。

が寺田祥の娘で空詩の姉でもある夢生と中澤和志の娘・英里だ。修了記念3Rを5コースからまくって勝った夢生は「父にあこがれるというのも恐れ多いですが、いつか肩を並べられるようなレーサーになりたい。最終的には親子3人で走ることが目標です」とこりこり笑った。

中澤の娘・英里は一次試験が受かるまでは父に受験したことを話していなかったという。それでも養成所に入る直前は「入るからには帰ってくるなよ」と背中を押され苦しい1年間を耐え抜いた。父から「俺を超えてみる」と激励を受けた英里は「偉大な存在だと気づかされました。これからはバンバン話を聞いていきます」と刺激を受けていた。

櫻井優の弟・隼も教官からの評価が高かった一人だ。養成所勝率は2位の7・01だったが、これは事故点の高さが尾を引いたものでそれがなければ「1位もあつたかも」と隼自身も自覚している。目標とする選手は佐藤翼で「養成所に入る前にお会いさせてもらって後押しも受けました。人柄も良くて一緒に走ってみたいです」と目を輝かせていた。

山崎昭生教官から支持を受けていたのは中岡正彦を父に持つ駿。「クビにもなりそうだったんですけどペラを叩いて乗せたらいいターンをするようになった。今の丸亀の環境なら5年もすれば活躍するんじゃないかな？」と山崎教官は目を細めて成長を期待していた。

1R オープニング戦

着順	艇番	選手名	支部	タイム	進入	ST
1	①	福西広太郎	埼玉	1.49.8	1	21
2	③	竹内 来	愛知	1.52.6	3	27
3	②	木下虎之輔	東京	1.54.0	2	23
4	④	塚越 陸斗	群馬	2.02.5	4	25
5	⑤	中山 鷹輔	福岡		5	29
6	⑥	阿部 未侑	東京		6	32

決まり手: 逃げ

2R オールレディース戦

着順	艇番	選手名	支部	タイム	進入	ST
1	④	久保田風紗	佐賀	1.50.4	4	03
2	②	宮城 那菜	福岡	1.52.1	2	14
3	①	中澤 英里	埼玉	1.53.8	1	19
4	⑤	小畑 楓夏	山口	1.55.6	5	13
5	③	今泉 滯	愛知		3	11
6	⑥	堀内 亜海	大坂		6	07

決まり手: まくり

3R 大学対抗戦

着順	艇番	選手名	支部	タイム	進入	ST
1	⑤	寺田 夢生	山口	1.50.8	5	7
2	①	日高龍之介	佐賀	1.53.2	1	34
3	③	藤原 駿	大阪	1.55.1	3	37
4	④	高村 諒	滋賀	1.57.0	4	29
5	⑥	近藤 来希	兵庫		6	12
6	②	長野 未来	三重		2	25

決まり手: まくり

4R 養成所チャンプシリーズ戦

着順	艇番	選手名	支部	タイム	進入	ST
1	④	福西広太郎	埼玉	1.52.7	4	32
2	①	中岡 駿	香川	1.56.8	1	31
3	⑥	安武 一也	福岡	2.01.9	6	36
4	③	龍田 真白	三重	2.04.8	3	28
5	②	吉原 快誓	長崎		2	34
失	⑤	宮本 琉正	福岡		5	15

決まり手: 差し

136th Racer profile

※◎はB1級あっせん者



5396 近藤 来希 兵庫

H13.10.29 関西医療大学 中退

勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
5.23	37.10	51.61	尼崎
優出	優勝	ST	事故率
2	1	0.27	0.44

非常に誠実。訓練・生活全般において、常に真面目に取り組む、信頼を置ける存在。縁の下で力持的な存在で、期全体を陰から支え続け、良い方向へ導いてくれた一人。大学で学んだトレーニングの知識を生かし、日々の体のケアにも力を入れた。これからは誠実にボートレースに向き合い、経験を積み、自信をもって自分をアピールしてほしい。



5397 寺田 夢生 山口

H13.11.1 立命館大学 在学

勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
5.50	33.33	56.06	徳山
優出	優勝	ST	事故率
3	0	0.28	0.06

最年長の女子訓練生で、訓練初期から自然と優しさをもって女子全体に寄り添った。客観的に物事を見ることに長けており、自分でよく考え、行動することができる。操縦面については、思い切ったスピードターンに挑戦し続けた。粗さがあり、転覆等が多かったが、積極性を随所で見せてくれた。失敗を恐れず、挑戦する気持ちを持ち続けてほしい。



◎5398 鐘ヶ江 真司 福岡

H14.1.9 広島新庄高等学校 卒業

勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
7.14	55.56	80.56	福岡
優出	優勝	ST	事故率
5	0	0.24	0.17

訓練全般において、のびのびと早く常位にキープした。リーグ戦では優勝こそできなかったが、通算成績1位という立派な成績を残した。旋回する際に身体が反応し、修正できるポテンシャルがあるためか、モーターやプロペラの状態等の細かな違いに気づくことが苦手な所がある。今後はより旋回一つ一つを突き詰めて、高みを目指してほしい。



5399 長野 未来 三重

H14.3.21 四日市大学 中退

勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
2.98	8.06	19.35	津
優出	優勝	ST	事故率
0	0	0.33	0.16

女子訓練生の中で、2番目に年長であり、訓練初期から他の訓練生の良き相談役になってくれた。非常に気遣いができる一方、操縦面においてはそれが少し邪魔をし、自分のイメージ通りに行かず悩むことが多かった。今後は、目標の一つである「レースでスピードターンをする」ために、何にも遠慮せず、堂々と挑戦してほしい。



5400 高村 諒 滋賀

H14.8.2 関西大学 休学

勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
5.46	28.36	58.21	びわこ
優出	優勝	ST	事故率
2	0	0.29	0.06

責任感が強く、頼りになる存在。ユニークさもあり、常に期全体の雰囲気盛り上げてくれた。操縦面では、伸び悩んだ期間が長かったが、訓練後半にかけて少しずつ向上し、リーグ戦で優勝戦に駒を進めることもできた。これからは一つ一つ、成功体験を積み上げて成長し、多くの人に愛されるレーサーになってほしい。



5392 安武 一也 福岡

H12.18.31 西田川高等学校 卒業

勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
5.74	40.91	59.09	芦屋
優出	優勝	ST	事故率
2	0	0.26	0.15

最年長者として、訓練初期から136期を牽引し、期全体の成長を促してくれた。操縦だけでなく、整備、学科等の訓練全般への向き合い方もよく、他の見本となる姿勢を見せ続けてくれ、そのことが自分にも良い影響をもたらしていた。一方、時折よく考えず発言・行動するときがあった。謙虚な気持ちを忘れず、選手としての日々を邁進してほしい。



5393 藤原 駿 大阪

H13.4.30 兵庫県立大学 中退

勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
4.37	22.58	40.32	住之江
優出	優勝	ST	事故率
0	0	0.27	0.27

一番最初の中隊長を勤め上げた136期のリーダー的な存在。気合いと根性は誰にも負けないと感じさせる芯の強さがある。選手招聘訓練で指導選手から操縦への向き合い方を高く評価された。一方大の甘党ということもあり、体重増に苦しみ体重管理が永遠の課題の一つとなった。自らを常に律し、うまくコントロールしていくこと。



5394 福西 広太郎 埼玉

H13.9.7 獨協大学 卒業

勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
5.79	43.28	59.70	戸田
優出	優勝	ST	事故率
0	0	0.30	0.18

非常に実直。水面に出るたびに自分の操縦がどうであったかをすぐにメモをする等、常に目的意識をもって訓練に取り組んだ。前期優秀養成員の一人で、136期の鏡的存在。毎日、自由時間にストレッチ等を行い、体のケアを怠らず、多方面でプロ意識が垣間見えた。ユーモアもあり、いろんな方に愛される選手に成長してほしい。



5395 日高 龍之介 佐賀

H13.9.23 國學院大学 中退

勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
5.39	31.82	54.55	唐津
優出	優勝	ST	事故率
2	0	0.28	0.15

訓練初期においては、自分に甘いところがあり、生活面で苦労した。徐々に意識を変え、少しずつ自分をコントロールできるようになった。操縦については日々目標をもち、熱心に取り組むことで向上をみせたが、一歩、伸び悩んだ。今後、操縦技量の向上だけでなく、全ての面で自分に甘えず、人間的にも成長してほしい。



オバタ フウカ
5406 小畑 楓夏 山口

H16.9.1	下関南高等学校	卒業	
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
4.66	29.51	44.26	徳山
優出	優勝	ST	事故率
1	0	0.25	0.20

訓練全般において真面目に取り組んだ。操縦面では、なかなか安定した旋回ができず、他の訓練生との差が開く時期が長かった。旋回練習をひたむきに継続し、徐々に安定感が見えはじめ、最終的にはリーグ戦で優出するまでになった。引き続き課題は残るが、これからも貪欲にうまくなることを意識して成長して欲しい。



ナカオカ シュン
5407 中岡 駿 香川

H16.10.26	大手前丸亀高等学校	卒業	
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
6.25	40.58	69.57	丸亀
優出	優勝	ST	事故率
4	1	0.26	0.03

訓練初期においては落水等の事故が多く、同じ失敗を繰り返し、安定感がなく消極的な姿勢であった。徐々に積極性をもって訓練に臨むようになり、常に大きな声を出し、周りが見えるようになった。そのことが技量向上につながっていき、リーグ戦での優勝も経験した。抜けができることが多いので、気を付けて選手生活を送ってほしい。



ナカヤマ オウスケ
5408 中山 鷹輔 福岡

H17.6.13	大濠高等学校	卒業	
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
4.25	26.56	35.94	福岡
優出	優勝	ST	事故率
0	0	0.26	0.70

初期から後半まで、真面目に訓練に取り組み、常に一番大きな声を出して期を引っ張った。リーグ戦においては、風向風速の共有やスタート事故、人身事故の注意喚起を常に行い、各種事故防止に最も努めてくれた。操縦面では、転覆等の事故が多く安定感に欠けたが、挑戦する意識は評価できるので、その気持ちを忘れずに努力を続けてほしい。



ミヤモト リュウセイ
5409 宮本 琉正 福岡

H17.6.28	豊見城南高等学校	卒業	
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
5.76	46.27	61.19	若松
優出	優勝	ST	事故率
1	1	0.25	0.69

訓練初期においては、生活と訓練ともに失敗を繰り返し、再三の指導を行ってきた。内心では分かっているが、行動に移すのが難しく、悩んでいたが、徐々に克服し、成長を見せた。操縦面では碧南で行った選手招聘訓練をきっかけに握る旋回を意識し、リーグ戦では優勝することができた。まだまだ課題は多いが、成長を期待している。



イマイズミ ミオ
5410 今泉 澪 愛知

H17.8.1	蒲郡東高等学校	卒業	
勝率	2連対率	優出	デビュー戦
3.85	17.74	30.65	蒲郡
優出	優勝	ST	事故率
0	0	0.36	0.03

訓練全般において真面目に取り組んでいたが、最初は自分のことで精一杯だった。碧南で行った現地訓練の際に小隊長を勤めて以降、少しずつではあるが、積極性をもって訓練に臨めるようになった。自分の操縦の映像を繰り返し見返す姿も見え、操縦に対する向き合い方も変わっていき、成長を見ることができた。この意識を忘れないでほしい。



タニ ミナト
5401 谷 海夏人 広島

H14.8.11	広島経済大学	中退	
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
6.33	42.42	63.64	宮島
優出	優勝	ST	事故率
3	1	0.28	0.18

一番最初の小隊長として、その責務を全うしてくれた。学科の成績が常によく、コツコツ努力することができる。操縦面では、初期から下位に甘んじてきたが、選手招聘訓練等をきっかけに、握っていく旋回を少しずつ身につけ、リーグ戦では優勝することができた。引き続き、握る旋回に磨きをかけて、多くの人を魅了させるレースをしてほしい。



ツカゴシ リクト
5402 塚越 陸斗 群馬

H15.3.19	群馬法科ビジネス専門学校	卒業	
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
3.76	12.90	29.03	桐生
優出	優勝	ST	事故率
0	0	0.33	0.23

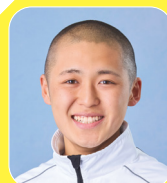
温厚な性格の持ち主で、気遣いができる存在。訓練全般において真面目に取り組んだ。頼りになる時もあるが、時に抜けるがでしてしまうこともあった。操縦面では、中々下位から這い上がることができず、苦しんだ。これから課題は多いが、多くの経験を積み自分の武器を見つけてほしい。



フジヤマ ユウタ
5403 藤山 湧太 徳島

H15.12.23	池田高等学校	卒業	
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
6.42	48.48	66.67	鳴門
優出	優勝	ST	事故率
4	0	0.26	0.56

言われたことを素直に実行でき、訓練全般をそつなくこなした。操縦面では安定した旋回を見せ、常に上位をキープしたが、リーグ戦では大事な場面での失敗が目立ち、事故に苦しみ、自分の思い描く結果にはならなかった。この悔しさをばねにして、今後の選手生活に生かしてほしい。



ウチダ ソウ
◎5404 内田 壮 山口

H16.4.3	防府商工高等学校	卒業	
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
6.59	52.94	63.24	下関
優出	優勝	ST	事故率
3	0	0.24	0.21

試運転では常に一番出ること意識して、積極性をみせた。だが自分本位になりすぎて、他に迷惑をかける失敗をすることが多かった。常に大きな声をだし、がむしゃらに日々の訓練に臨む姿勢は良いことだが、これからは結果が全ての世界に飛び込むのだから、よく考えることを学んでほしい。リーグ戦最終戦で舐めた辛酸を忘れずに。



タケウチ ライ
5405 竹内 来 愛知

H16.6.30	日本福祉大学	中退	
勝率	2連対率	優出	デビュー戦
5.38	30.77	49.23	常滑
優出	優勝	ST	事故率
1	0	0.28	0.06

訓練初期においては自分本位な所があり、甘さが目立った。だが小隊長を経験して以降、期全体を見ることができるようになり、成長を感じた。操縦面では、上位にいたこともあったが、安定感がなく課題が残る。とにかくたくさんの経験を積むことを意識して、心身ともに成長してほしい。

136th Racer profile



タツダ マシロ
5416 龍田 真白 三重

H18.2.18 明野高等学校 卒業			
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
5.97	39.34	63.93	津
優出	優勝	ST	事故率
3	0	0.27	5/9~14

幼い頃からの夢であるボートレーサーになるため、より上手になりたいと食欲に努力を惜しまない姿は誰よりも強く、操縦では常に上位をキープした。津で行った現地訓練では小隊長を勤め、現地訓練を成功に導き、自身も成長を見せた。時々、協調性に欠ける行動をするので、ボートレーサーは一人では強くなれないことを忘れないでほしい。



コヤナギ カツキ
5417 小柳 勝希 佐賀

H18.2.23 唐津商業高等学校 卒業			
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
6.48	53.73	65.67	唐津
優出	優勝	ST	事故率
2	1	0.24	5/8~11

訓練初期から特に操縦面において非凡さを見せ、常に上位をキープした。プレリーグ戦、リーグ戦第1戦と優勝を重ねたが、その後は事故に苦しみ、精彩を欠いた。まだまだ発展途上であり、伸びしろがある。結果は結果として受け止め、次また挑戦してやるという気持ちを持ち続けること。たくさん経験を積むための努力を惜しまないこと。



ホリワチ アミ
5418 堀内 亜海 大阪

H18.3.16 清水ヶ丘高等学校 卒業			
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
2.84	3.17	19.05	住之江
優出	優勝	ST	事故率
0	0	0.31	5/24~28

訓練全般において非常に真面目に取り組み、その真面目さ故に、完璧さを求めすぎる所がある。また、自分だけで課題を抱えこむ所もある。真摯に物事を受け止めて、努力を続けることが才能なので伸ばしてほしいが、正解は一つではない。いろんな人に教を請い、いろんな経験を積んで、自分から型にはまらず、知見を広げてほしい。



サクライ ハヤト
◎5419 櫻井 隼 埼玉

H18.3.25 上尾高等学校 卒業			
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
7.01	60.87	72.46	戸田
優出	優勝	ST	事故率
5	2	0.28	5/1~6

訓練初期においては考えが甘いところが多かった。操縦面においても浮き沈みがあったが、徐々に非凡さを見せ、経験を積むことで安定性が出てきた。結果、試験通算成績2位、リーグ戦通算成績2位、リーグ戦優勝2回と他の見本となる成績を残すことができた。今後はプロ意識を育み、常に高い視座で目標を持ち続けてほしい。活躍を期待する。



ヨシハラ カイセイ
5420 吉原 快誓 長崎

H18.6.6 西海学園高等学校 中退			
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
6.00	43.48	53.62	若松
優出	優勝	ST	事故率
3	1	0.27	5/17~20

訓練初期から訓練に臨む姿勢が良く、積極性が見られた。操縦面においては早くから握る旋回を意識し、失敗をしてもすぐに修正し、ポテンシャルは高い。リーグ戦最終戦で優勝し、有終の美を飾った。時折抜けがでたり、甘えがでたりするので気を抜かないこと。ユーモアもあるので多くの人から愛されるレーサーになってほしい。



キノシタ トラノスケ
5411 木下 虎之輔 東京

H17.8.10 横須賀総合高等学校 卒業			
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
5.32	37.10	51.61	多摩川
優出	優勝	ST	事故率
1	0	0.25	5/17~21

訓練初期から教官が伝えたことを素直に受け入れ、行動に移してくれた。前期優秀養成員の一人で他の模範となったが、常に体重管理に苦労しており、自分に合った調整方法をいち早く得とくしてほしい。操縦面では、粗さが目立ったが握る旋回を意識して訓練に臨んだ。時折甘さが見えるときもあるので、いろんな経験を積んで成長すること。



クボタ ナギサ
5412 久保田 風紗 佐賀

H17.9.22 博多工業高等学校 卒業			
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
5.11	20.97	51.61	唐津
優出	優勝	ST	事故率
0	0	0.24	5/27~31

考えが甘かったり、視野が狭くなったりすることが多く、指導を続けてきた。徐々に克服していったが、今後も経験を積み、成長を望む。操縦面においてはハンドル・レバー操作がなかなか安定せず、伸び悩んだ時期が長かったが、リーグ戦後半になるにつれて安定をみせ、リーグ戦で予選突破することもできた。初心を忘れずに。



ミヤギ ナナ
5413 宮城 那菜 福岡

H17.10.5 九州国際大学附属高等学校 卒業			
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
4.36	23.44	32.81	芦屋
優出	優勝	ST	事故率
1	0	0.29	5/1~6

周りを良く見ることが出来る力に長けており、訓練を円滑に進める役を担ってくれた。女子で一番最初的小隊長を務めあげ、136期全体の成長に貢献してくれた。操縦面では、ターンマークを外して回る時期が長く、伸び悩んだ。実技教官や他の訓練生からの意見を真摯に受け止めて、改善に努め克服していきリーグ戦では優出することもできた。



ナカザワ エリ
5414 中澤 英里 埼玉

H17.11.1 仙台商業高等学校 卒業			
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
5.08	39.06	48.44	戸田
優出	優勝	ST	事故率
0	0	0.24	5/9~12

訓練初期は、甘さが目立ち、今一つ伸び悩んだが、碧南での現地訓練を境に訓練に対する意識が変わっていった。操縦面では、実技教官に意見を聞いたり映像学習をしたり、積極性をみせ、良い旋回を見る機会が増えた。結果等に一喜一憂することが多いので、今後はメンタルコントロールも意識し様々な経験を積み、もう一皮剥けてほしい。



アベ ミヒロ
5415 阿部 未侑 東京

H17.12.19 谷地高等学校 卒業			
勝率	2連対率	3連対率	デビュー戦
2.60	9.09	12.73	平和島
優出	優勝	ST	事故率
0	0	0.34	5/11~16

操縦、学科、整備の訓練全般においてのみ込みが遅く、まだまだ課題が多く残る。自身ではなんとかしなければと考えてはいるが、行動が中々伴わず危機感が感じられなかった。ボートレーサーとして生計を立てていくということを真摯に受け止めて、人の100倍努力する気持ちでやってほしい。山形県初の女子レーサーとして活躍を望む。